

# 1 運営方針

基本理念である「人を人として介護する」の実践を目指し、各施設が連携を取り、組織力を活かした法人・施設運営をおこなう。特にケアについては利用者本位のサービス提供体制づくりのため、施設間あるいは他法人との交流を積極的におこない、職員意識を高めていく。

介護報酬改定および「地域包括ケアシステムの構築」を視野に入れた法人運営をおこない、さらには社会福祉法人制度改革において求められているガバナンスの強化や地域・社会に対する公益的な取り組みなど、社会福祉法人名栗園として何が出来るかを追求していく。

## 1. 法人運営

- 五十周年記念式典事業の企画・運営  
記念誌の発行  
式典の開催 7月24日 ホテルヘリテージ飯能
- 人材育成を目的とした人事考課制度の検討
- 人材確保に対する取り組みの強化  
ホームページの活用  
新規学卒者に対する就職支度金・家賃準備金  
資格取得支援制度
- わかりやすいホームページの継続的検討
- ふれあい交流室なぐりえん、地域交流館なぐりえん（4月開園）の運営
- 入札、取引業務の一元管理による経営の効率化を図る

## 2. 管理職会議による法人・施設運営の企画・運営

- ◆ 施設長会議（毎月開催）  
法人・施設運営の検討  
副施設長会議、部門長会議からの提案事項に対する決定  
実績報告（事業・収支報告、リスク報告など）
- ◆ 副施設長会議（随時開催）  
人事考課制度の検討  
職員待遇（給与・手当など）の検討  
指導職研修の企画・運営  
福利厚生への検討
- ◆ 部門長会議（随時開催）  
利用者ケアの向上に向けた課題検討  
利用者に関する書類の統一  
入退居者の状況把握と管理  
生活困窮者支援  
就労支援

## 3. 職員教育

- 法人合同研修会
  - ◇ 夏期研修・・・各施設代表者による事例発表会（8事例）
  - ◇ 冬期研修・・・管理職・指導職を対象とした宿泊研修
  - ◇ 春期研修・・・次年度運営方針の説明、永年勤続表彰、辞令交付
  - ◇ 初任者研修
- 他法人との合同研修会  
福）優愛会（千葉県白子町）との合同研修会を年1回開催  
2019年度は優愛会にて開催

- 資格取得支援制度の充実（下記研修に対する全額助成）

介護職員初任者研修
介護福祉士受験資格実務者研修
介護支援専門員更新研修（専門研修課程Ⅰ・Ⅱ）
介護支援専門員更新研修（実務未経験者）
主任介護支援専門員研修
主任介護支援専門員更新研修
社会福祉士受験資格取得のための養成研修 など

- 各施設における計画に基づいた職員教育の徹底
- 「地域包括ケアシステムの構築」のための勉強会  
飯能地区における多職種による勉強会（Care Cure ネット）第20回～23回の開催  
名栗園、医師、薬剤師、訪問看護事業所による定期的な勉強会の実施および連携

#### 4. 施設間各種会議の実施…各施設が連携を取り、事業所運営およびサービスの向上を検討する

- 事務連絡会議
- 相談員連絡会議
- 在宅連携会議

#### 5. 社会福祉法人としての使命

- 社会・地域貢献活動  
「ふれあい交流室なぐりえん」  
高齢者の生きがいがづくりの場として昭和57年度より事業開始  
平成30年度より多世代交流事業を開始  
「地域交流館なぐりえん」  
飯能市芦荻場地区の施設利用者と地域との交流の場として事業開始  
多世代交流、認知症予防教室、学習支援などを計画  
「あしかりDEマルシェ」  
飯能市芦荻場地区での朝市の企画・運営を通して、地域との連携を深める  
「彩の国あんしんセーフティネット事業」への参加  
「夏休み・冬休み宿題教室」 「子育てサロン」  
東岩槻地区社協主催の行事に参加  
「東岩槻フェスティバル」  
毎年豚汁を作って参加  
共同募金、歳末助け合い運動、被災地復興への支援
- 障害者雇用・・・関係機関との連携のもと障害者雇用の促進に努める

## 2 事業計画

- 5月 社会福祉法人名栗園偲ぶ会
- 6月 理事会・評議員会（平成30年度事業報告、決算報告）
- 7月 社会福祉法人名栗園合同職員研修 ・ 名栗園五十周年記念式典
- 8月 名栗園・優愛会宿泊合同研修会
- 9月 敬老の日祝典 ・ 広報「なぐりえん」の発行
- 11月 管理職・指導職宿泊研修会
- 12月 理事会・評議員会（上半期事業報告、収支報告、補正予算）
- 3月 理事会・評議員会（2020年度事業計画案、補正予算、収支予算案の承認）  
社会福祉法人名栗園新年度合同職員研修

### 3 地域貢献支援活動（法人）

	活動内容
ふれあい交流室 なぐりえん	高齢者の生きがいづくりの場として昭和 57 年に事業開始し、平成 29 年度より総合相談センター名栗園 1 階で地域住民の交流場として多世代交流や重りを使った「むーまワクワク体操」の実施、絵手紙教室、認知症予防の簡単エクササイズ、日帰りレクを実施しています。
地域交流館 なぐりえん	平成 31 年 4 月に芦荊場地区 3 施設の施設利用者と地域との交流の場としてあしかり園敷地内に開設します。地域の方々や社会福祉協議会と連携して多世代交流や認知症予防教室、学生ボランティアと連携した学習支援などを企画し、実施していきます。
あしかり DE マルシェ	飯能市芦荊場地区では、近隣の障害者施設を運営する社会福祉法人や NPO 法人、農家の方々と協働して年 4 回（4 月、7 月、9 月、11 月）の朝市を開催し、旬の野菜や障害者が作ったパンやシフォンケーキ等の販売と担当の地域包括支援センターによる健康体操や体力測定を実施しています。地域の方がマルシェを通して交流し、繋がりを深めております。
彩の国あんしん セーフティネット事業	<p>既存の制度では対応しきれない制度の狭間の問題や、生活困窮等の新たな福祉課題に対応するために、埼玉県内の社会福祉法人が協働して相談・支援を適宜行っております。</p> <p>○ <b>生活困窮者等の相談・支援</b>…社会福祉協議会等と連携し、生活困窮者の相談・現物給付による経済的支援を行っております。</p> <p>○ <b>就労支援施設（※）</b>…太行路、あしかり園、やしお苑、リバー・イン、岩槻名栗園では、希望や状況に合わせて働き方を選択でき、就労の支援を行っております。</p> <p>※生活困窮者自立支援法（平成 25 年法律第 105 号）の生活困窮者就労訓練事業として埼玉県より認定されています。</p>
NPO 法人あおーら による清掃業務	NPO 法人あおーら（飯能市双柳：代表 田中正彦氏）と清掃業務に関する請負契約を締結し、太行路とあしかり園での清掃業務を通して一般就労への移行や社会復帰訓練の場として施設を活用して頂いております。